令和 8 年度 第 2 回
県内小規模事業者等 景況・状況調査（8 月 31 日時点）

1. 県内の景況感（業況判断 DI）

・原材料費・エネルギー価格の高騰、人手不足による人件費増が依然として続き、小規模事業者の経営環境は一段と厳しさを増している。コスト増を十分に価格転嫁できず自社吸収せざるを得ない事業者が多く、再値上げによる取引先離れ・客離れへの懸念も根強い。

・中信地区（松本信用金庫 7 月調査）：全業種での DI は▲4.5 とマイナス基調が継続。サービス業の改善により非製造業（1.0）が一時的にプラス圏へ浮上したものの、製造業（▲21.2）は受注低迷とコスト負担から悪化傾向が続いており、次期（7〜9 月期予測）は全般的に再び悪化する見通し。

2. 業種別の動向

■ 製造業

【県内】価格転嫁を進めるもののコスト負担が重く収益確保に苦慮。受注残も低調で業況 DI は大幅なマイナス基調が続く。

【郡内】大桑村の自動車部品加工業では世界的な EV 移行鈍化に伴うエンジン過給機需要の高水準維持により極めて堅調（累計 4,000 万台達成）。一方で地場木工や一般製造（上松町・南木曽・木祖村）では、最低賃金改定や輸入材・光熱費の高止まりが直撃。再値上げによる取引先離れを危惧しコストを価格転嫁できない小規模事業者が多い。

■ 建設業

【県内】公共工事発注量は前年並みだが、工事内容の高度専門化・資格化が進み小規模企業の対応が困難になっている。

【郡内】南木曽では宿泊施設開業や住宅改修需要が好調な一方、大桑村や木曽町では発注量が縮小傾向と二極化。全域で深刻な人手不足（人工確保難）に直面しているほか、原油由来の資材価格高止まりや供給不安が継続し「長期の見積もりが提出できない」状況が浮彫りとなっている。

■ 小売業

【県内】仕入価格の上昇が継続し利益幅を圧迫。消費者の節約志向から安易な値上げが難しく資金繰りの厳しさが窺える。

【郡内】木祖村の家電小売では、猛暑特需に加え、来年 4 月の省エネ基準引き上げ前の駆け込み需要が重なりエアコン工事が追いつかないほど多忙を極めた。一方、食品スーパーや小売（上松町・木祖村）では生鮮品等の高騰に伴い消費者の買い控え・節約志向が顕著となり経営を圧迫。燃料小売は近隣固定客に支えられ大きな変化はない。

■ サービス業・飲食業

【県内】観光地や好立地では新規開業や賑わいが見られる反面、地元客中心の店舗では売上が例年並みか低調で二極化。

【郡内】前年度から飲食・美容関係の開業が相次ぎ（木祖村では 5 月に駅前開業）、競争が激化。売上増等の明るい兆しもあるが、仕入れ高騰と人件費増により利益が出にくい。南木曽では営業時間が昼間に偏り夜間の飲食店不足感が強いほか、中津川市の施設が強力な競合となっている。

■ 観光業

【県内】円安等を背景に欧米系を中心とするインバウンド需要が堅調に推移し、エリアの観光回復に大きく寄与。

【郡内】お盆期間中は好天に恵まれ、御嶽国定公園や中山道トレイルを訪れるインバウンド客により宿泊・観光施設は前年超えの実績を記録。一方で、キャンプ場（木祖村）は施設急増とブーム沈静化で簡易テント利用が減少。上松町では隣接県でのゲストハウス・民泊急増により訪日客が流出する傾向も確認された。大桑村（阿寺ブルー）では夏の一極集中による満足度低下を防ぐため“量から質へ”の転換や秋冬の価値向上が課題。

3.その他（中東情勢・消費税・価格転嫁・事業承継等）

・【国際・中東情勢】初期に比べ物流は改善傾向にあるが、ナフサやシンナーなど石油製品由来の材料高騰・供給不安定は継続。直接販売スキームの検討事例では通常仕入の 2〜3 倍と高額で導入を断念したケースもある。

・【制度改正・その他】最低賃金改定に伴う人件費増の負担感に加え、来年 4 月に予定される飲食料品の消費税率 1%への引き下げに対する事務対応や先行きへの不安が広がっている。また、店主高齢化に伴い家族の介護による事業継続の相談が発生し、事業承継支援センター等の外部機関と連携した支援が行われている。

4.商工会の取組

・【プレミアム付き商品券の発行】自治体と連携し物価高対策として実施（木祖村では総額 4,900 万円規模）。大桑村ではふるさと納税事業者支援を実施。

・【創業・経営支援の展開】木曽町で「創業木曽ゼミ（全 5 回、8/29〜10/3）」を開講、個別無料経営相談会を開催。木祖村では独自の創業補助金や空き店舗補助金の申請支援を実施。中山道トレイル関連の新規創業・開設相談への対応を継続。

・【組織体制の強化・周知】上松町商工会では行政の観光振興策と連動した「観光委員会」を新設。全商工会において HP、公式 LINE、全会員通知をフル活用し補助金・助成金等のタイムリーな情報周知を徹底。

5. 補助金申請支援状況（8 月 31 日時点）

※申請回に関わらず申請支援を行った事業所数。夏場時点では全体的に申請の動きは落ち着いている。

補助金・助成金名称	上松町	大桑村	南木曽	木曽町	木祖村
小規模事業者持続化補助金	0 件	2 件	0 件	0 件	0 件
業務改善助成金・働き方改革推進支援助成金	0 件	1 件	0 件	0 件	0 件

※「中小企業新事業進出」「ものづくり」「事業承継・M&A」「中小企業省力化投資」「デジタル化・AI 導入」の各補助金は全商工会で 0 件。

（参考資料）松本信用金庫「産業経済動向」
長野県商工会連合会広域経営支援センター木曽エリア独自調査